※令和４年度以降入学生用

学校番号	1005

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	第１学年	・数研出版 BLUE MARBLE English Communication I ・数研出版 BLUE MARBLE English Communication I ナビゲーションノート ・数研出版 BLUE MARBLE English Communication I ワークブック ・美誠社 WORDBOX essential

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについてキーワードでメモをとり、話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、使い方と使用場面を意識して学習することが大切です。「英語を使う」ことを意識して、辞書や教科書本文を活用していきます。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズム・イントネーション・区切りに気をつけて、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・様々な事物や写真の紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点をとらえることができるなど。	・エッセイや物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができるなど。	・読んだ内容を中心に、学んだことや経験したことに基づいて、考えなどを話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。	・事実に基づいて意見などを話すことができるなど。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができるなど。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	関係副詞や分詞構文など，本書で学習する文法に加えて，語彙や表現など，用法や意味を理解している。また，本書を通して学習する社会的，文化的な内容について，簡単な語句や文で示された内容の要点を捉えたり，自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して，発信したりする技能を身につけている。	社会的，文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして，内容の要点を捉えている。また，聞いたり読んだりして理解した内容を，学習した文法や表現，簡単な語句を用いて，聞き手や話し手，書き手を意識し，自身の考えや意見を伝え合ったり，事前に準備したものなど活用して発表したり，理由や根拠を示しながら，まとまりのある文章を書こうとしている。	社会的，文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして，主体的に理解しようしている。また，聞いたり読んだりして理解した内容を，主体的に英語を用いながら聞き手や話し手，書き手に配慮しようとしている。それに基づいて，自身の考えや意見を伝え合ったり，事前に準備したものなど活用して発表したり，理由や根拠を示しながら，まとまりのある文章を書こうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson 1 Friendships in the Digital Age Lesson 2 Expo: Past, Present, and Future	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: 日常的な話題（デジタル時代における人とのかかわり方・万国博覧会の役割）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（デジタル時代における人とのかかわり方・万国博覧会の役割）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 「基本文型」の表現を理解している。 「時制」の表現を理解している。 b: 身の回りの事柄（デジタル時代における人とのかかわり方・万国博覧会の役割）に関する英語 で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（デジタル時代における人とのかかわり方・万国博覧会の役割）について、英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 「基本文型」の表現を理解している。 「時制」の表現を理解している。 b: 自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明している。 c: 自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて、簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 The Fascinating World of a Professional Storyteller Lesson 4 Changing Behavior in Unique Ways	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a:「助動詞」「態」の表現を理解している。 「不定詞」の表現を理解している。 b: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）に関する英文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）について、文章の展開や書き手の 意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。	スピーキング テスト

※令和４年度以降入学生用

			b: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）について、簡単な語句や文を用いて 伝え合っている。 c: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	
		書くこと	a: 「助動詞」「態」の表現を理解している。 「不定詞」の表現を理解している。 b: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（講談の魅力・社会を向上させる「仕掛け」）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 A Journey to Peace Lesson 6 Humans Evolve with Measurements	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: 社会的な話題（平和と教育・単位）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 平和と教育・単位に関する話題についての説明を、視覚教材などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 「助動詞」「態」の表現を理解している。 「不定詞」の表現を理解している。 b: 社会的な話題（平和と教育・単位）に関する話題について、書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（平和と教育・単位）に関する話題に関する話題について、書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 「不定詞」の表現を理解している。 「分詞」を理解している。 b: 社会的な話題（平和と教育・単位）に関する話題について、簡単な語句や文を用いて話している。 c: 社会的な話題（平和と教育・単位）に関する話題について、聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 「不定詞」の表現を理解している。 「分詞」を理解している。 b: 社会的な話題（平和と教育・単位）に関する話題について、簡単な語句や文 を用いて書いている。 c: 社会的な話題（平和と教育・単位）に関する話題について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets Lesson 8 What to Do with Too Many Tourists	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）についての説明を聞き、要点を理解し ている。 c: バイオロギング・情報を扱う方法についての説明を聞き、要点を理解し ようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 「関係副詞」の表現を理解している。 「仮定」の表現を理解している。 b: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 c: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）について描写する表現を理解している。 b: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 「関係副詞」の表現を理解している。 「仮定」の表現を理解している。 b: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）について考えたことを簡単な語句や文を用い、まとまりのある文章を書いている。 c: 文化的な話題（バイオロギング・オーバーツーリズム）について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）

※令和４年度以降入学生用

<table>
<tr><td></td><td colspan="4">期末考査</td></tr>
<tr><td rowspan="5">３学期</td><td rowspan="4">Lesson 9
Surviving in the Information Age
Lesson 10
The Spirit of Zen: Less Is More</td><td>聞くこと</td><td>a: 語句の意味および発音を定着している。
b: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。
c: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。</td><td>定期考査
（リスニング）</td></tr>
<tr><td>読むこと</td><td>a: 「知覚動詞」「分詞構文」の表現を理解している。
「前置詞+関係代名詞」「完了進行形」を理解している。
b: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。
c: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。</td><td>定期考査
（リーディング）</td></tr>
<tr><td>話すこと
（発表）</td><td>a: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について描写する表現を理解している。
b: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）につ いて、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。
c: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。</td><td>スピーキング
テスト</td></tr>
<tr><td>書くこと</td><td>a: 「知覚動詞」「分詞構文」の表現を理解している。
「前置詞+関係代名詞」「完了進行形」を理解している。
b: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。
c: 身近な話題や文化的な話題（情報を適切に扱う方法・禅の精神）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。</td><td>定期考査
（ライティング）</td></tr>
<tr><td colspan="4">学年末考査</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度